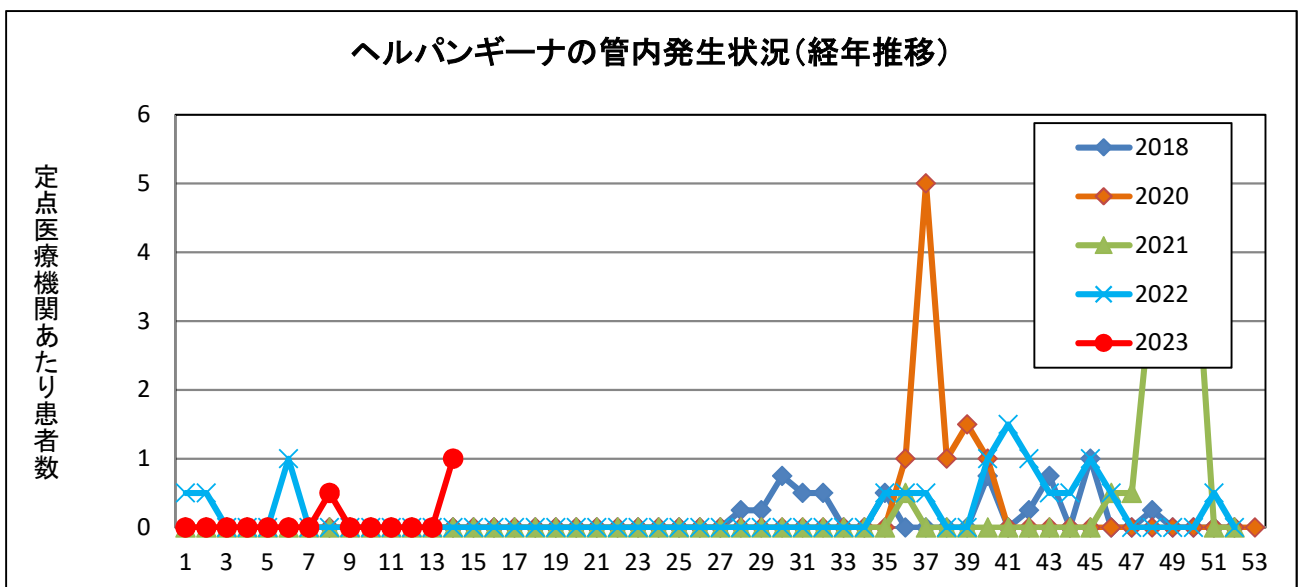
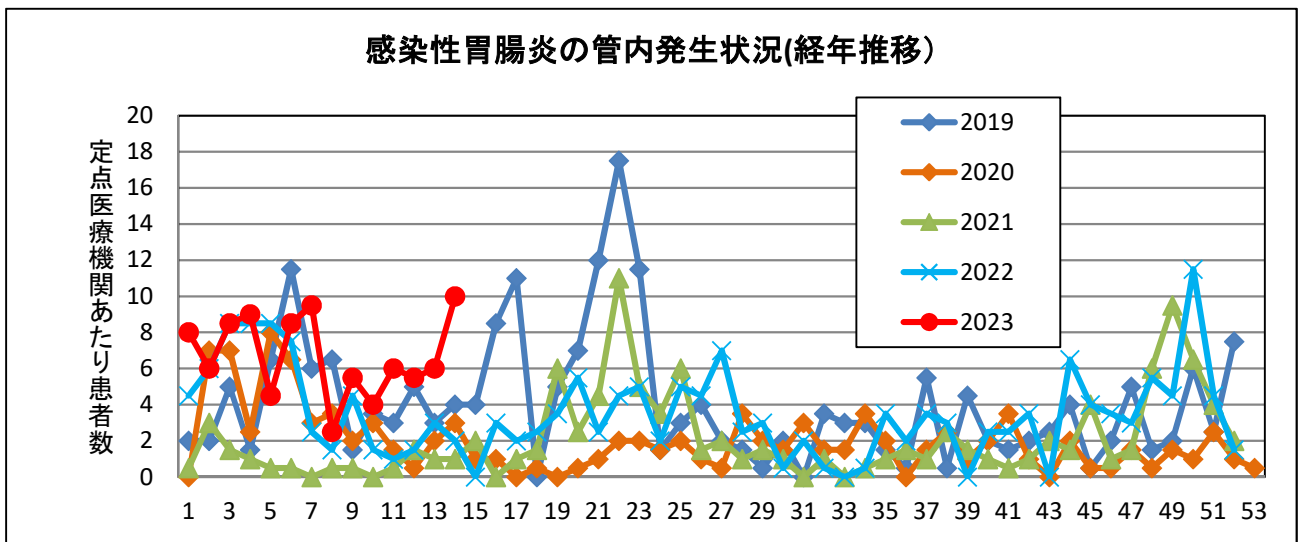
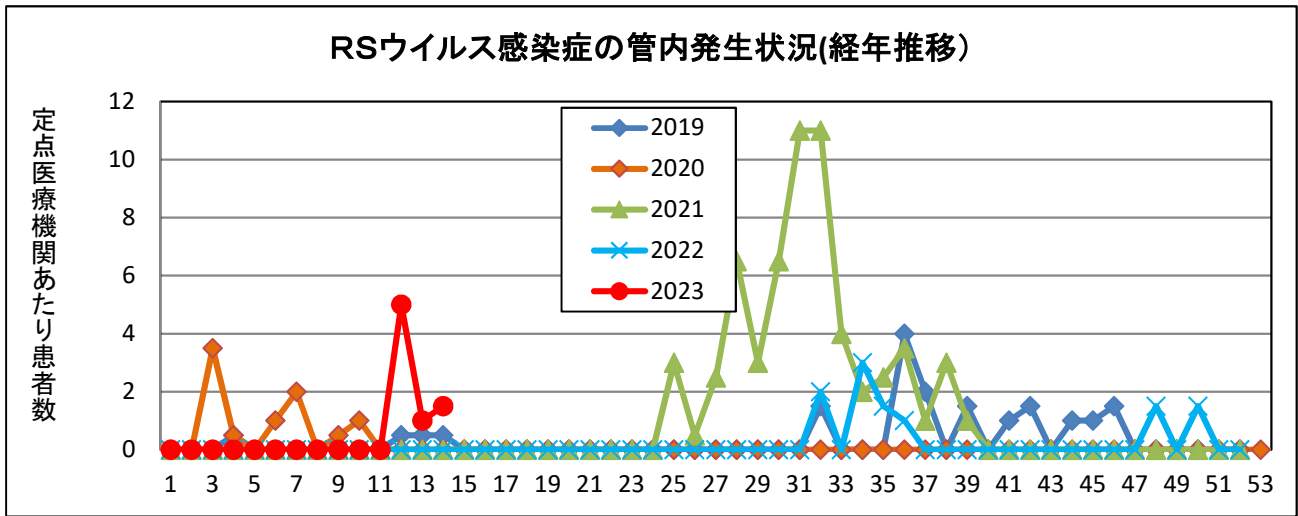




管内では、RSウイルス感染症、感染性胃腸炎及びヘルパンギーナの集団感染報告がそれぞれ1件ずつありました。特に感染性胃腸炎については、定点あたり患者数が10名となり、過去5年の同時期で最も多い患者数となっています。



## <感染症に関する情報>

### ◆兵庫県ホームページ

[兵庫県感染症情報センター](#)

### ◆国立感染症研究所ホームページ

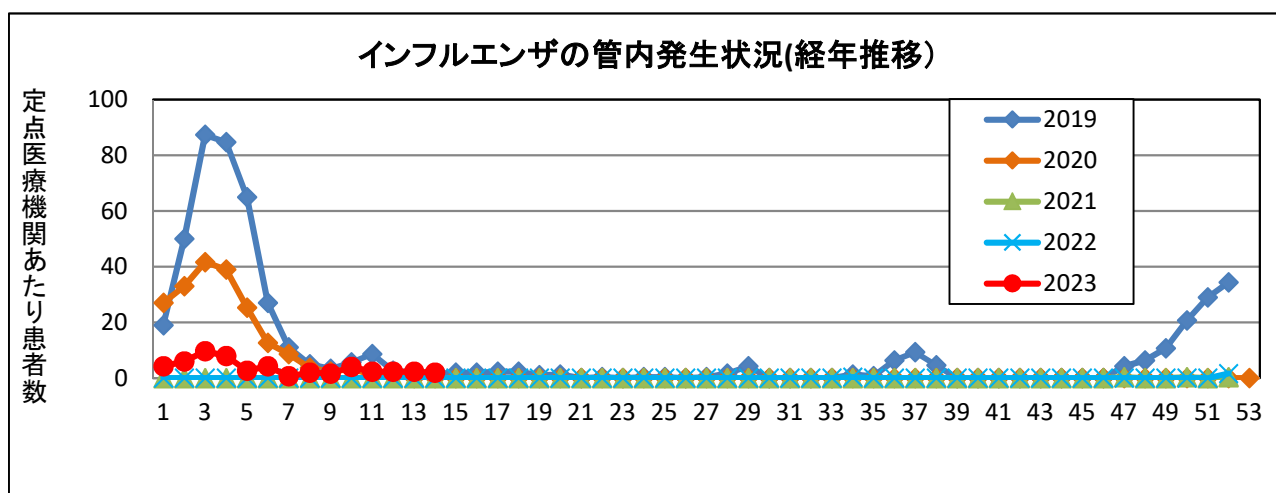
[RSウイルス感染症とは](#)

[感染性胃腸炎とは](#)

[ヘルパンギーナとは](#)

## 3 インフルエンザについて

管内のインフルエンザの定点あたり患者数は、今週 1.5 人（先週 2.33 人）と減少し、県内の定点あたり患者数も、今週 1.77 人（先週 2.56）と減少しました。感染防止対策は新型コロナ対策と共通していますので、感染拡大を防ぐためにも引き続き基本的な感染対策をお願いします。また、感染が疑われる場合は早めの受診が重要です。



### ◆兵庫県ホームページ

[インフルエンザ疾患の発生状況\(学級閉鎖・集団発生\)](#)

[兵庫県インフルエンザ情報センター](#)

### ◆国立感染症研究所ホームページ

[インフルエンザ](#)